

学校教育目標 「生き生きした 活のある子」



# 学校だより

さいたま市立大牧小学校

平成30年度

5月号

No.413

平成30年5月1日

発行

5月の目標

◎生活時間を守ろう

- ・時計を見て行動しよう。
- ・下校時刻を守ろう。

## 伝統を引き継ぎ、伝統をつくる

校長 間宮 和宏

こいのぼり きそう緑の ありてよし 後藤 夜半

校庭や学校の周りの木々も緑も深みを増し、薫風薫る爽やかな5月の青空を正門のこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。大牧小の季節の移ろいはとても変化に富み素敵です。

さて、今年も4月23日に29回目の全校徒歩遠足が行われ大崎公園と見沼氷川公園に出かけました。近年あまり見なくなりました全校遠足ですが、本校では長い間、脈々と引き継がれているので、上級生になった時に、目にしてきた先輩の姿をお手本として話し合いを進めたり、計画を立てたり、うまく下級生をリードして楽しく遊ぶ事ができていました。お弁当やおやつもきょうだい班と一緒に食べ、多くの触れ合いを感じ成果をあげることができました。学年を超えて仲よく一緒に遊ぶ姿は、同一学年で遊ぶことの多い現在では、大切な事です。遊ぶ中で自然と会話が弾み、上手にコミュニケーションがとれていました。まさしく学校教育目標にある『「わ」を大切にする子』を実践していました。大牧小学校で受け継がれているよき伝統です。

また、4月16日から代表委員によるあいさつ運動が行われました。全校のみなさんが登校してくる正門でさわやかな「おはようございます」の声がだんだんと広がり、気持ちよい1日が迎えられました。最初のうちは、返す声が小さかったお友達もだんだんと大きくなり、廊下などでもあいさつの声が響いて、学校全体が仲よくなったような気がします。このあいさつ運動も大牧小のよき伝統だと思います。あいさつ運動の期間だけでなく、あいさつする場面や場所を広げ、気持ちのよいあいさつが続くようにこれからも見守っていきたいと思います。

冒頭の俳句ではありませんが、子どもたちの学校生活が充実した素敵な風景となるよう、一人ひとりが目標やめあてに向かい、授業でも生活でも自ら進んで、さらにお互いが切磋琢磨や協力しながら学ぶことのできるよう指導していきたいと思います。そして、強い心でくじけず頑張る子どもたちの姿勢がまた新しい伝統となって素敵な大牧小になるよう指導、支援をしてまいります。

今月も本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願いします。

※お忙しい中での授業参観懇談会への多くの方の出席、PTA 役員を選出等、本当にありがとうございました。みなさまの学校教育への期待の大きさを感じました。5月には家庭訪問が計画されています。短い時間ですが、お子様のために情報共有をしながら同一歩調で進めていけるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

※市内のどこか一か所でも「震度5弱」以上の地震が観測された場合には、「引き渡し」を実施します。学校からの連絡を待たず、来校をお願いします。併せて、安心メールへの登録は、引き渡し訓練までに済ませておくようお願いします。

「大牧小いじめ防止基本方針」に基づき、いじめは決して許されないことであり、してはいけないことと指導しています。6月のいじめ撲滅強化月間に向け、「いじめとは何か」のプリントを配布します。ご家庭でも、思いやりの心をもって友だちを大切にする事等話題にし、いじめについて話し合ってください。